

遠隔学習プログラム 研修講座

**いつでも・どこでも学べる
環境づくりの構築を目指して**

※遠隔学習～コンピューターのネットワークを通じて、受講者が教育機関を実際に訪れることなく遠隔地から教育を受講すること。(IT用語辞典から)

<対 象>

市町村、市町村教育委員会職員、学校職員、生涯学習関連施設（児童館、勤労青少年センター等）職員、青少年教育施設職員、民間団体（NPO、ボランティア等）関係者、その他（情報教育に関心のある方、地域の学習リーダー等）

※ 本研修会は、情報教育に関心のある方ならどなたでも参加できます。また、演習では、タブレット端末を使用しますが、講師・スタッフがお手伝いしますので、機器の操作に不慣れな方も安心して参加してください。

※ 基調講義は、道民カレッジ連携講座（1単位）です。

タブレット端末等を活用して
事業・授業の充実を！！

手軽に身近で行える
遠隔学習の魅力を
たっぷりとお伝えします！！

◆ 期 日：平成26年10月24日(金)

◆ 会 場：道民活動センター かでる2・7

遠隔学習プログラム研修講座 開催要項

〈研修テーマ〉

いつでも・どこでも学べる環境づくりの構築を目指して

- 1 趣 旨 遠隔学習による学習機会の提供の在り方及びその知識・技術等に関する研修を行うことによつて、遠隔学習の推進の中核となる指導者の育成と産学官の情報のネットワーク化を図る。
- 2 主 催 北海道立生涯学習推進センター
- 3 期 日 平成26年10月24日（金）
- 4 会 場 道民活動センタービル 「かでの2・7」820研修室
- 5 参加対象 市町村・市町村教育委員会職員、学校職員、生涯学習関連施設（児童館、勤労青少年センター等）職員、青少年教育施設職員、民間団体（NPO、ボランティア等）関係者、その他（情報教育に関心のある方、地域の学習リーダー等）
- 6 募集定員 30名
- 7 研修内容
 - 基調講義「生涯学習における遠隔学習の可能性」
〔講師〕北海道大学大学院情報科学研究科教授 山本 強 氏
 - 演習・グループワーク「タブレット端末を活用した遠隔学習の手法」
タブレット端末の基本的な操作を学び、動画撮影、動画のインターネットでの配信方法などを体験するほか、事業（授業）で活用できるICT機器やソフト（アプリ）について学びます。また、ICT機器を活用した事業（授業）の企画案を作成し情報交流します。
〔講師〕株式会社ラプト代表取締役・札幌大学非常勤講師 小賀 朋加 氏

8 日 程

10:00	10:15	10:30	12:00	13:00	16:15	16:30
受付	開 会	主旨 説明	基 調 講 義 (道民カレッジ連携講座)	昼食 休憩	演習・グループワーク	ふりかえり 閉 会

9 その他

- (1) 本研修会は、情報教育に関心のある方なら、どなたでも参加できます。
- (2) 基調講義は、道民カレッジ連携講座（1単位）です。
- (3) 昼食は、各自で御用意願います。
- (4) 演習で使用するタブレット端末は、主催者で用意します。
- (5) 事業中に撮影した写真は、当センターの報告書等に掲載させていただくことがあります。

10 申込締め切り 10月17日（金）

11 申込方法 下記のいずれかの方法でお申込ください。

- (1) 当センターホームページ「生涯学習ほっかいどう」へアクセスし、専用のWebフォームからお申し込みください。
- (2) 別紙参加申込書を電子メールに添付、郵送、ファックスのいずれかで送付してください。（参加申込書は、ホームページ「生涯学習ホームページ」からダウンロードできます）
◆ 「生涯学習ほっかいどう」 <http://manabi.pref.hokkaido.jp/>

＜申込み・問い合わせ先＞ 北海道立生涯学習推進センター（担当：本田、柴野）
〒060-0002 札幌市中央区北2条西7丁目 道民センタービル かでの2・7 8階
TEL：011-231-4111（内線36-324）／ FAX：011-261-7431
Mail：kensyu@manabi.pref.hokkaido.jp